

令和5年度 第2回崇化館地域会議 会議録

■日 時 令和5年5月23日（火）午後6時30分～午後8時00分

■場 所 崇化館交流館 4階 第2会議室

■出席者 <委 員> 板倉 しをり 芝田 美知子 高橋 通郎 武知 幸雄
谷口 和幸 戸田 博基 中川 隆英 永山 慎二
二宮 昇平 野々垣 順子 服部 啓二 羽根田 憲生
本多 鋭孝 三浦 健 渡邊 元
<欠 席> 川澄 明美
<事務局> 岡本 裕之（拳母事務所長） 松下 誠（地域支援課副課長）
山本 祐揮（地域支援課担当長） 川瀬 朋美（地域支援課主査）

■次 第

開会 豊田市民の誓い唱和

- 1 拳母事務所長あいさつ
- 2 地域会議委員・事務局自己紹介
- 3 崇化館地域会議副会長選出
- 4 令和5年度の地域会議日程について（確認）
- 5 地域会議とこれまでの動きについて（確認）

■議 事（要約）

2 地域会議委員・事務局自己紹介

新任委員の紹介及び事務局の紹介を行った。

3 崇化館地域会議副会長選出

委員の互選により、副会長に戸田委員が選出された。

4 地域会議の日程について（確認）

令和5年度の崇化館地域会議の日程の確認を行った。

5 地域会議等とこれまでの動きについて（確認）

事務局から地域会議の役割及び地域課題解決事業の概要の説明を行った。

提言に向けた地域課題を把握するため、崇化館地区の水害の課題について「自助」「共助」の視点でグループディスカッションを行った。

【主な意見】

＜自助に関する課題＞

【避難方法・タイミングについての課題】

- ・避難のタイミングが不透明
- ・どんな方法で逃げるべきか決め兼ねている（車か徒歩か）
- ・避難の際に何を持っていくべきか、事前に何を用意すれば良いかわからない。
- ・被災経験者が少ないため、当事者意識が低い。
- ・水害に関する知見が足りない。水害発生時の対応方法が分からない。
- ・ハザードマップを把握していない人が多い。
- ・個人が防災・避難等について不安に思った際の相談先や情報源が明確ではない。

【避難場所についての課題】

- ・避難場所を決めていない／どこに避難すべきか分からない。
- ・崇化館地区の指定避難場所は崇化館中学校と朝日小学校のみで収容能力が足りない。
- ・崇化館中学校に避難する場合、車を使用したいが運動場に収容できるかが心配。一時的に崇化館地区内の公園等を開放することはできないか？（坂の上公園等）
- ・更なる避難場所の確保が必要。水害が差し迫った際に一時的に避難できるよう、ビルや公共施設を開放できるように協定を結べないか。

【崇化館地域の地形等についての課題】

- ・中心市街地から崇化館中学校へ逃げるのは遠い。
- ・水害の具体的な被害予測がつきにくい。
- ・崇化館地区の排水ルートが分からない（氾濫した際にどこが危険なのか？）

＜共助に関する課題＞

【要支援者への支援についての課題】

- ・独居高齢者が多い。
- ・体の不自由な人がどこに住んでいるのかが分からない。
- ・高齢者や体が不自由な方々への支援方法が分からない。
- ・避難者と援助者それぞれの動きを知れると良い。
- ・崇化館地区は、外国籍の方も多いため多言語での支援が必要

【自治区の課題】

- ・自治区で避難計画を作成したいが、水害に関するデータが不足していることが課題
- ・訓練をしているが、本番も本当に同じように動けるかが不安
- ・ハザードマップ上では把握できていても、実際に現地確認が出来ていない。
- ・近隣同士の連携体制が出来ていない。

【結論】

- ・ 次回の地域会議では、今回のグループディスカッションで挙げられた課題・現状を解決するための具体的な対策について、協議を行う。

以上

《今後の予定》

● 令和5年度 第3回崇化館地域会議

日 時：令和5年6月20日（火）午後6時30分～

場 所：崇化館交流館 4階 第2会議室